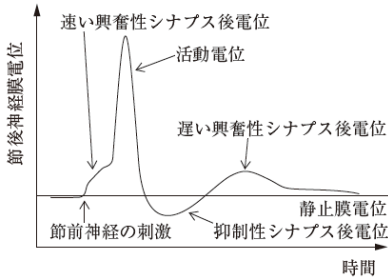


# 105-29

## 問題文

図は自律神経節における節後線維の細胞体の膜電位変化を示す。速い興奮性シナプス後電位に関わるのはどれか。1つ選べ。



1. ムスカリン性アセチルコリン受容体
2. ニコチン性アセチルコリン受容体
3. 電位依存性 $\text{Ca}^{2+}$ チャンネル
4. 電位依存性 $\text{K}^{+}$ チャンネル
5. 電位依存性 $\text{Na}^{+}$ チャンネル

## 解答

2

## 解説

節前神経の興奮が伝導 → 自律神経節においてアセチルコリンが放出される → 放出されたアセチルコリンが、N 受容体（ニコチン性）により受け取られる → 節後神経に興奮が伝わる という流れを経ます。

節「前」神経の刺激の次が「速い興奮性シナプス後電位」となっているため、対応するのは「N 受容体（ニコチン性）」です。イオンチャンネルが開くことにより、電位が発生します。

以上より、正解は 2 です。

参考)